

SDGs レポート

[コンステック HD グループ / 2020.4.21-2021.4.20]

1. Top メッセージ

コンステックホールディングスグループは 2013 年、2020 年に向け中長期計画をまとめ、組織改革をいたしました。グループ社の主事業でもある、耐震補強工事、調査・診断、アスベスト・ダイオキシン除去工事を軸とし、これらを含めた社会貢献にも着目しております。

2012 年から始めた大阪府主催のアドプトフォレスト制度は 5 年満了となり、次なる活動として 2018 年に SDGs に取り組み始めました。

また、インドネシア カリマンタン島のブキットバンキライにメランキとチークを植林する活動は現在も続けております。

これからも主体的な社会貢献活動や事業活動を通じ安全安心な社会環境の提供と共に、企業価値の向上に努めてまいります。

ステークホルダーである皆様には、引き続きコンステックホールディングスグループに対するご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

株式会社コンステックホールディングス
代表取締役 中野米蔵

2. 健全な経営

■ 企業理念

「事業活動を通じ よりよい社会基盤構築に尽力し 幸せな環境造りに貢献する」

■ 環境スローガン

「知っていましたか？ 建物は壊さないことが一番の環境保全です」

企業理念に示された、環境を考えるにあたり企業として環境負荷を抑える使命を具体的に表したのがこのスローガンです。

ただ建物の改修をしていくのではなく、その現状を把握(調査診断)し、耐震補強の必要性(工法の選定)や将来の展望(メンテナンスサイクル)をステークホルダーに理解いただくことを願っています。

■ 経営方針

企業理念にある「よりよい社会基盤構築」とは、ある時点だけ良ければいいということではなく、常によりよいものを追求していく姿勢を示しています。

「社会基盤」とはいわゆるインフラであり、公共構造物はもちろん、人々の生活に深く浸透し、なくてはならないもの全てを指します。

「幸せな環境造り」という表現があるように、ハコモノだけが対象ではなく、持続的かつ安全安心な社会をもたらすシステムまで含め、当社の使命と考えています。

■ 行動指針

1. 常に技術力の向上に鋭意努力する
2. 安全・安心な社会環境の提供に努める
3. 品質の確保、法令の順守、倫理観の向上を目指す
4. 持続可能な企業体質を構築する
5. 新たな市場開拓を心がける
6. 働きがいのある職場を目指し、組織の和を図る
7. 社員と家族の幸せをはかる

■ コンプライアンス

コンプライアンスの実践は重要課題の一つと認識し、事業活動のあらゆる場面でのコンプライアンスに則り誠実かつ倫理的に行動することで、社会の期待と要請に応えていきます。

01. 人権尊重

コンステックホールディングスグループは、事業活動において全ての人々の人権を尊重します。また、社員の人格・個性を尊重し、嫌がらせやいわれの無い差別を受けることのない職場環境を維持するため、「ハラスメント相談窓口」を外部弁護士事務所に設置しています。

02. 情報と知的財産の尊重

コンステックホールディングスグループは、営業機密を含む知的財産の財産性を尊重し、自らの権利を防衛するとともに、社員及び他者の権利を尊重します。

03. 反社会的勢力の排除

コンステックホールディングスグループは、善良な市民生活や正当・適法な企業活動に脅威をあたえるような反社会的勢力に対し、毅然とした態度でのぞみます。

04. 企業倫理の実践

コンステックホールディングスグループは、全ての役員・社員に対して、社内規定の整備、教育、啓蒙等の活動を通じた企業倫理の実践を呼びかけ、よき企業人、よき社会人としての良識ある行動を求めます。

■ BCP の策定

予期せぬ自然災害や大火災、パンデミックなどの緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために、平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段を策定しています。

3. 社会課題と SDGs

- **先端技術開発とイノベーションの推進** 
→ 中大規模木造用ブレース型制振ダンパーの自社工法開発
→ 近接調査用ドローンシステムの共同開発
- **働きがいのある環境の実現** 
→ 当社グループ従業員が取引先との適切な共存共栄の関係構築を図る
- **事業活動における CO2 や廃棄物削減** 
→ 環境スローガンに基づく「建物を壊さない = CO2 排出抑制・廃棄物削減」事業活動の推進
- **環境・社会に配慮した建築** 
→ 自社工法の開発により、本業を通じて地球環境保全へ貢献
- **公衆災害や労働災害のない作業所を目指す** 
→ 建築技術本部にて、年度計画の策定やパトロール、作業現場の点検等を定期的を実施し、労働安全衛生に注力
- **建築の長寿命化とストックの維持・活用推進** 
→ 防災・減災への積極的な取り組み
- **生物多様性への配慮** 
→ インドネシア植林活動の取り組み (2013 年スタート継続中)

4. 当社が取り組む課題と SDGs の展開

課題①：持続可能な企業体質・幸せな環境づくり

課題②：技術開発とよりよい社会基盤構築

課題③：働き方改革・健全な組織基盤

5. 経営戦略

- 「中期5ヵ年計画(2019-2023)」の概要
- 健康経営・働き方改革



< 健康経営への取り組み >

- ・従業員の健康増進を図るため、健康経営企業宣言を行い、「健康経営優良法人」の認定を目指す
(実績: 2020 年度認定 コンステック HD、コンステック)
- ・新型コロナウイルス感染症への対応について

< 働き方改革の推進 >

- ・長時間労働の抑制
- ・有給休暇取得推進
- ・業務の効率化

6. 事業を通じた社会への貢献

- コンクリート構造物の長寿命化
- 建物の耐震化による地震への備え
- コンクリート構造物の劣化調査による第三者被害の排除
- 産業廃棄物の低減
- 環境保全対策工事
- 工法開発



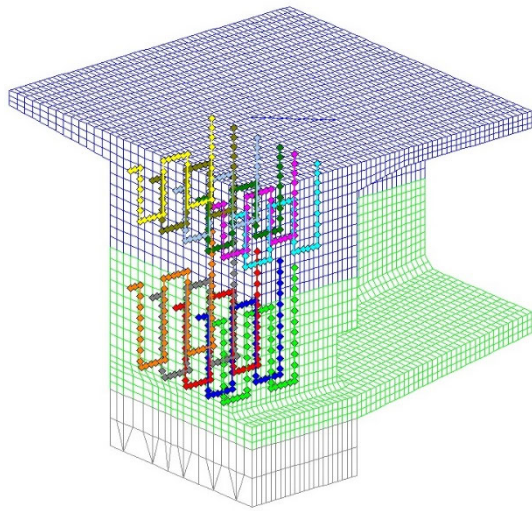
コンステック AG バブルシステム



建設環境コンサルティング 土壌汚染調査



グランテック スクリュー・プレス工法



バウエンジニアリング マスコンクリート温度応力解析

コンステック HD グループ

 **コンステックホールディングス**

 **コンステック**

 **建設環境コンサルティング**

 **グランテック**

 **バウエンジニアリング**